



じょうもんさん 直売所便り

You are what you eat.

「博多じょうもんさん」 ブランドとは？

「JA福岡市」では、①農業安全使用基準や法令を守る ②環境に充分な配慮をして生産を行う ③栽培した生産者がわかる様に ④「JA福岡市」して販売を行う。これらを遵守し生産された農産物を「博多じょうもんさん」ブランドとして地域の皆様にお届けしています。

そして、「博多じょうもんさん市場」では、「博多じょうもんさん」ブランドを中心とした地元で採れた安全・安心・新鮮な農産物、花、お米や加工品などを販売しております。

2026.09

TAKE FREE

秋のお彼岸市

9.19(土) ~ 9.23(水)

全店舗でクレジットカード及びスマホ決済がご利用できます。

新鮮な地元農産物の販売はもちろん、果物の特価販売、西区北崎地区直送の切花・仏花の販売、お供え物や手土産にもぴったりなおはぎやお団子をはじめとした和菓子、季節限定のパンなど旬の味覚が目白押しです。

お彼岸のご準備は博多じょうもんさん市場でお買い求めください。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

お彼岸のご準備は
博多じょうもんさん市場で

芋名月 栗名月 豆名月



9月の十五夜「中秋の名月」は芋の収穫期にあたり、秋の豊作を願って里芋をお供えしていたことから「芋名月」とも呼ばれます。月見団子が里芋の形に似ているのはこのためとも言われています。それに対して10月の十三夜の月は「栗名月」「豆名月」とも呼ばれ、栗や豆をお供えする風習があります。実は十三夜のほうが日本古来の観月祭であり、十五夜を見たならその後の十三夜の月も見たほうが縁起がよいとされています。



里芋は低カロリーで水分が多く、カリウムやネバネバに含まれる水溶性食物繊維が豊富でむくみ予防や便秘改善に効果的。栗はビタミンC、B1、食物繊維、カリウム、タンニンが含まれ栄養満点。疲労回復を優しくサポートします。豆は「畑の肉」とも呼ばれ、良質なたんぱく質や食物繊維が豊富です。

今年の十五夜は9月25日(金)、十三夜は10月23日(金)。ゆっくりとお月様の優しい光を眺めつつ、芋や栗、豆を味わって、日頃の疲れを癒してみるのはいかがでしょうか？

長寿と無病息災を祈る



9月9日 重陽の節句



9月9日は「重陽の節句」。奇数(陽数)が重なる縁起の良い日として、不老長寿や無病息災を願う日とされています。旧暦で9月のため、本来の季節感に合わせて新暦(現在)の10月頃におこなう地域もあるそうです。この時期に咲く菊には邪気を払う力があるとされ、お酒に菊の花を浮かべた「菊酒」を飲む風習があります。そのため、別名「菊の節句」とも呼ばれます。また、旬の栗を使った料理を食べて、秋の実りに感謝するという風習もあります。

※イベント内容は予告なく変更となる場合がございます。※販売している商品につきましては数に限りがございます。※商品の写真はイメージです。

最新情報は
各SNSでも
お知らせ！



公式 Instagram HAKATA_JOUMONSAN_OFFICIAL



公式 LINE

「博多じょうもんさん」で検索

※5店舗それぞれにアカウントがございます。



公式ホームページ <https://www.ja-fukuoka.or.jp/foods/joumon/>